

ねぎ黒腐菌核病の防除時期が近づいています！

令和3年9月24日
山武農業事務所

○ねぎ黒腐菌核病の秋期防除について

防除適期は、茎盤部の**日平均地温※が20℃を下回る時期**です。

※日平均地温は $(\text{日最高気温} + \text{日最低気温}) \div 2$ の値とほぼ一致します。

(千葉県農林総合研究センター研究成果より)

天気予報を確認し、防除適期を逃さないよう1回目の防除を行いましょう。

平年気温からみると、防除適期は**10月上旬頃**になります。

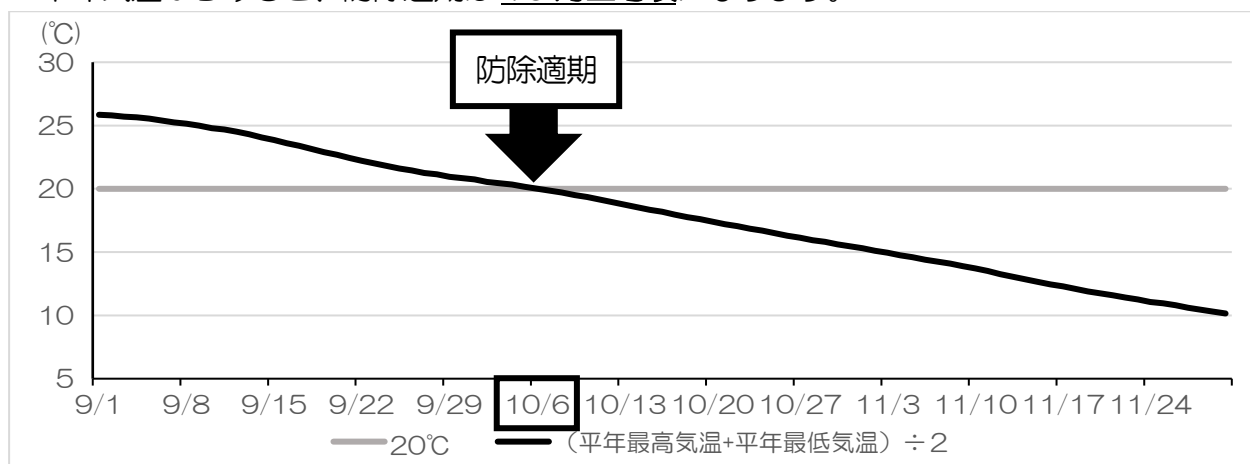


図 平年の最高気温と最低気温の平均値の推移 (令和2年横芝光アメダス)

使用量に幅のある薬剤は**登録上限の使用量**で使用しましょう。(パレード20フロアブルの場合、300ℓ/10aで散布)

年明け収穫のほ場や、年内収穫でも前年に本病が多発生したほ場は、**1回目から1ヶ月後に2回目の防除**を行いましょう。

また、パレード20フロアブルはセル苗かん注での登録があります。今後本病が発生しているほ場に作付けする場合は、セル苗かん注で防除を行いましょう。

表 ねぎ黒腐菌核病の防除法 (9月1日現在)

農薬名	希釈倍数	使用量・散布液量	使用方法	収穫前日数	使用回数
パレード20フロアブル	2000倍	100~300ℓ/10a	散布	前日まで	3回※
	100倍	セル成型育苗トレイ1箱 またはペーパーポット 1冊当たり0.5ℓ	かん注	育苗期後半~ 定植当日	1回※
アフェットフロアブル	1000~ 2000倍	1ℓ/m ²	株元 かん注	生育期(但し、 14日前まで)	2回
カナメフロアブル	4000倍	100~300ℓ/10a	株元 散布	前日まで	4回
モンガリット粒剤	-	6kg/10a	株元 散布	生育期(但し、 14日前まで)	3回

※ピラジフルミドを含む農薬の総使用回数：3回以内 (かん注は1回以内)

農薬を使用する際はラベルを必ず確認しましょう！